## (変更2回、最終) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和7年3月19日
契 約 業 者 名	りんかい日産建設株式会社 広島支店
契約業者の住所	広島県広島市中区中町6番30号
工事の名称	広島港海岸中央西地区(吉島)護岸(改良)築造工事
工事場所	広島県広島市中区吉島東3丁目地先
工 事 種 別	港湾土木工事
工 事 概 要 (変更した内容)	別添工事数量総括表のとおり
工期(自)	令和6年3月27日
工期(至)	令和7年3月21日
	¥286, 172, 863
変更金額(税込)	¥ 14,883,000
変更後の契約金額 (税込)	¥301, 055, 863
変更理由	別添変更理由書のとおり

工事数量総括表 工事名 広島港海岸中央西地区	(吉島)護岸(改良)築造工事				事業区	
		路᠘	数量	数量	工事区 数量	
工事区分・工種・種別・細別 護岸(改良)	規格	単位	(前回)	(今回)	増△減	摘 要
【吉島地区】 構造物撤去エ 取壊しエ コンクリート取壊し コンクリート殻処分	無筋コンクリート 無筋コンクリート	m3 m3	24 24	24 24	0	海上・陸上運搬
護岸本所 場 差筋 充填枠 化粧型枠 化現場発生品運搬 化北水板目地 中縮材 コンカリート 削力	SD295 D13 L=600mm エポキシ樹脂塗装 無収縮モルタル 廃プラスチック CF200×5 樹脂発砲体 t=10mm 瀝青繊維質 t=10mm 18N-8-40 中33 L=310mm		原契約の。 1 原契約の	4	3	0.260/箇所(割増含) 積込・運搬・荷下し
チッピング		# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	0 0 0 0 0	1 1 1 1	1 1 1	海上連搬(現場~作業ヤード(2)) 陸上連搬(作業ヤード(2)~処分場)
排水構造物工 側溝工 プレキャストU型側溝 側溝蓋 管渠工 集水桝工	PU2-B300-H300 1種 300	枚	原契約の 0 原契約の	812	812	
舗装工 コンクリート舗装工 路盤 コンクリート舗装 目地(1) 目地(2) 止水板	RC-40 t=20cm 18N-8-40 t=20cm 横膨張目地、施工目地 横切込目地 CF200×5	m2 m2 m m	原契約の 280 218 36 117	とおり 252 195 34 107	▲ 28 ▲ 23 ▲ 2 ▲ 10	
雑工 撤去工 公園施設撤去 コンクリート切断	t=10cm	式 m	0	1 5	1 5	コンクリート擁壁復旧箇所 復旧工境界ブロック箇所
コンクリート取壊し コンクリート殻処分	無筋コンクリート 無筋コンクリート	m3 m3	0 0	1 1	1 1	陸上運搬
作業土工 床掘り 埋戻し 復旧工		m3 m3	0 0	2 2	2 2	流用
公園施設復旧 型枠 コンクリート ネットフェンス	18N-8-40 H=0. 85	式 m2 m3 m	0 0 0 0	1 6 1 2	1 6 1 2	
防護柵工 削孔 転落防止柵A 転落防止柵B 土留工	Ф 100 L=200mm H=0.5m H=1.1m	孔 m m	原契約の 90 原契約の	90	0	
大型土のう 大型土のう 大型土のう	撤去 耐候性型 製作・設置 耐候性型	袋袋	6 0	6 6	0 6	既設材

工事数量総括表

工事 名 広島港海岸中央西地区(吉島)護岸(改良)築造工事						分分	海岸整備事業 護岸(改良)	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量 増ム減	.,,	摘	要
既設鋼矢板確認 既設鋼矢板確認 水準点復旧 水準点設置	3級水準点	m 点	0	5 1	5 1	1地点	i	
仮設工 安全対策 交通誘導警備員		式	1	1	1			
安全対策	灯浮標 安全監視船	<b>五</b>	1 1	1 1	1			
技術管理費 技術管理 現場環境改善費 快適トイレ		式式	1	1	<b>1</b>			

## 変更理由書

- 1. 工 事 名 広島港海岸中央西地区(吉島)護岸(改良)築造工事
- 2. 工 期 令和6年3月27日 ~ 令和7年3月21日
- 3. 請 負 代 金 額 2 7 6, 8 7 0, 0 0 0 円 (当初) 2 8 6, 1 7 2, 8 6 3 円 (変更1回含む)
- 4. 変 更 理 由

本工事は、広島港海岸中央西地区(吉島)護岸(改良)の構造物撤去工、護岸本体工、擁壁工、裏込工、排水構造物工、舗装工、雑工及び仮設工を施工するものであるが、今般、以下の理由により設計図書を変更する必要が生じた。

- 1) 雑工(撤去工):公園施設撤去の追加 作業ヤードとして使用するにあたり、関係機関との調整を行った結果、公園施設の一部 撤去が必要となったため、撤去を追加する。
- 2) 共通仮設(技術管理費):施工実態調査の対象工種の変更 施工実態調査について、令和6年度の対象工種確定に伴い、対象工種について変更する。
- 3) 雑工(水準点復旧):水準点の復旧 本工事の土留壁工に支障となる水準点について、関係機関との調整の結果、復旧位置・ 方法が決定したため費用を計上する。
- 4) 仮設工(交通誘導警備員):交通誘導警備員配備の追加 関係機関との協議の結果、歩行者の十分な安全確保のため交通誘導警備員の配備を追加 する。
- 5) 擁壁工(土工):土砂撤去の追加 擁壁工施工箇所に土砂の堆積が確認されたため、支障となる範囲の土砂撤去を追加する。
- 6) 排水構造物工(側溝工):側溝蓋の追加 護岸利用者の安全対策として側溝蓋を設置する。
- 7) 構造物撤去工(取壊し工): 既設階段撤去の追加 擁壁工施工時に支障となるため、既設階段撤去を追加する。
- 8) 雑工(土留工): 大型土のう製作の追加 当初、土留工に計画していた既設大型土のう流用が、損傷により不可であることが判明 したことから、土留工に必要な大型土のう製作を追加する。

- 9) 雑工: 既設鋼矢板確認の追加 既設護岸の鋼矢板基礎の現況を確認するため、既設鋼矢板確認を追加する。 また、確認時における安全確保のため、灯浮標設置・撤去および安全監視船の配備を追加する。
- 10) 雑工・舗装工:転落防止柵・舗装工の施工延長の変更 転落防止柵および舗装工において、現場条件を踏まえ数量を変更する。
- 11) 護岸本体工:化粧型枠の処分費の変更 化粧型枠の処分量の相違が確認できたため、化粧型枠の処分にかかる費用を変更する。
- 12) 雑工:既設鋼矢板確認内容の変更 既設鋼矢板の前面に設計図書に記載のないコンクリートが確認されたため、数量、実施 内容を変更する。 また、コンクリートの一部撤去、運搬、処分を追加する。
- 13) 雑工:作業ヤードの復旧 作業ヤードとして使用するにあたり、撤去した公園施設について、工事完成にともない 復旧を追加する。また復旧時の安全確保のため交通誘導警備員の配備を追加する。
- 14) 共通仮設(現場環境改善費):快適トイレに要する費用の計上 快適トイレの設置を確認したため、その費用を計上する。
- 15) 設現場管理費: CCUS活用に係る費用の計上 CCUSの活用を確認できたため、その費用を計上する。